長崎市立大園小学校　校長室だより　Ｎｏ15

今日の一言

大人みんなで子どもの心を育てよう！

ココロねっこ

６．７．１１　　校長　渕上　卓也

学校は、「風土」を培うところ

学校は、「風土」を培うところです。
先生方は「風」です。先生方はこの地域に新しい風を吹き込んでくれます。そして一定の時間の中で入れ替わっていきます。
私たち地域住民は「土」です。ここにずっと変わらず存在して、「子どもや学校のために、栄養分豊かな土を保っていかなければならない。」と、思っています。

これは、神奈川県横浜市で、長年学校支援に取り組まれている地域コーディネーターの方のお言葉です。学校・家庭・地域の連携・協働において、私がずっと大切にしている言葉です。

大園小学校に赴任してきてから早４か月、大園小の「土」を担っていただいている地域住民の皆様や保護者の皆様に、どれだけ助けていただいたことでしょう。朝や下校時の見守り、授業中の支援、放課後子ども教室での体験活動、課外クラブバスケットボールの指導、地コミのイベント・・・・数えきれないくらいのご協力やご支援を頂戴し、大園の「地域の教育力」を肌で感じている毎日です・

２０００年代に入ってすぐの頃、子どもにかかわる大変痛ましい事件が立て続けに起こりました。教師として、大人として、苦悩していたことは言うまでもありません。そんな危機感の中で、「学校も家庭も地域も協力して、子どもの心を大人みんなで育てていこう！！」という機運が高まりました。先月実施した「心を見つめる教育週間」も、その取組の一つです。

「風」と「土」それぞれが力を発揮し合って、この大園の「風土」が醸成されていくのです。豊かな心を育み、「この町、この学校で過ごしてよかった。」と、子どもたちが思える大園小校区で、これからも在り続けたいです。

親切いっぱい！あいさついっぱい！！笑い声いっぱい！！成長いっぱい！！の大園小校区＼(^o^)／

＜今日の一句＞
「風」と「土」
子育てしやすい
まちづくり　卓也